

ミズカマキリ

Ranatra chinensis



目:カメムシ目

科:タイコウチ科

属名:ミズカマキリ属

大きさ:体長が約4~5cm

特徴:背中が淡い黄色から茶色で、前の足が鎌の形をしています。足の真ん中あたりにトゲがあり、呼吸管は体と同じくらいの長さです。体は細長い棒のような形をしています。

生態:主に止水域に住み、水深の深い場所を好みます。春から夏にかけて卵を産み、秋までに成虫になります。成虫は冬を水中で過ごし、集まって見られることが多いです。小魚や小動物を捕まえて体液を吸います。

分布:(日本)北海道、本州、四国、九州、対馬、南西諸島(沖縄県)に分布。

(世界)朝鮮半島、中国、ロシア極東部に分布。
